

令和3年2月市議会 建設水道委員会資料

第3号議案 令和2年度長崎市一般会計補正予算（第18号）

目次 ページ

[8款 土木費 5項 都市計画費]

1目 都市計画総務費

- ・公共交通確保支援金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1~2
- ・繰越明許費補正・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

まちづくり部

令和3年2月



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
26～ 27	8 土木費	5 都市 計画費	1 都市計画 総務費	1-1	公共交通確保支援金	千円 46,300

1 事業概要

公共交通はポストコロナの社会においても必要不可欠な社会基盤であるが、利用者が急減し早期の回復が見込めない中、今後も新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めつつ、引き続き市民生活の足として運行の確保に努める公共交通事業者に対し緊急的に支援を行うもの。

2 事業内容

(1) 公共交通確保支援金 46,300千円

ア 概要 市民が安心して公共交通機関を利用できるよう、新型コロナウイルスの感染拡大防止に係る車内の除菌や消毒などの費用について支援を行うもの。

イ 対象者 長崎市内に本社を有する乗合バス、路面電車及びタクシー事業者

ウ 申請要件

- ① 令和2年分以前の市税を滞納していないもの
- ② 暴力団、暴力団員及び暴力団関係者でないもの

エ 予算内訳

予算額	備考
46,300千円	路線バス 792台×30千円/台=23,760千円 (民営(533台)、公営(259台))
	路面電車 68台×140千円/台=9,520千円
	タクシー 1,302台×10千円=13,020千円 (法人30(1012台)、個人290(290台))

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金*	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 46,300	千円 46,300	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -

※新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)100%

【参 考】

■4～10月（7か月間）利用人員実績

（単位：千人）

区分	事業者	令和元年度 利用人員	令和2年度 利用人員	差	対前年率
乗合バス※1	長崎バス	22,476	17,735	△4,741	79%
	県営バス※2	8,620	6,891	△1,729	80%
路面電車	長崎電気軌道	10,087	6,024	△4,063	60%
タクシー	法人・個人	6,505	4,031	△2,474	62%

※1 乗合バスは県外高速バス、空港線及び都市間輸送を除く

※2 県営バスは大村・諫早地区を含む

【繰越明許費】予算説明書 36～37 ページ

8款 土木費 5項 都市計画費 1目 都市計画総務費

(単位:千円)

事業名	金額		財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
公共交通確保 支援金	補正後 予算現額	46,300	46,300	-	-	-	-
	支出予定額	-	-	-	-	-	-
	繰越明許額	46,300	46,300	-	-	-	-
繰越事由	国の3次補正に伴うものであり、事業が年度内に完了しない見込みであるため。						
繰越箇所の 完了予定時期	令和3年5月末						